

|    |               |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| 事業所名    | LikePot基山 |   | 公表日 | 令和7年 3月 1日 |   |  |
|---------|-----------|---|-----|------------|---|--|
|         | チェック項目    | はい  | いいえ | 工夫している点    | 課題や改善すべき点   |  |
| 環境・体制整備 | 1         | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 6   | 1          | 「運動学習型」とうたっているが、思いきり動けるだけの広さがないため、近隣の公園などを利用して活動を進めている。         | 戸外になると天候も影響する為、その際の対応レバトリーを今後増やすように検討する。             |
|         | 2         | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | 4   | 3          | 個々の状態に合わせて複数人体制で支援を進めている。                                       |  |
|         | 3         | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。   | 6   | 1          | 事業所が2階にある。階段を利用しているが急で階段も多いため、階段真ん中にも手すりをつけている。                 | 児童発達支援の利用児については昇り降りの際にはスタッフの立ち位置を考えて転落防止に気を付ける。      |
|         | 4         | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。   | 6   | 1          | 子ども達の受け入れ前後に消毒を行い、換気もこまめに行っている。                                 |  |
|         | 5         | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 6   | 1          | 必要に応じて対応できるようにスケジュール調整を行い、都度対応できるように調整をしている。                    |  |
| 業務改善    | 6         | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。<br>※未回答1  | 6   | 0          | 毎日朝礼を行い振り返りと対策を行っている。定期的にミーティングを行っている。                          |  |
|         | 7         | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 ※未回答2  | 5   | 0          | 保護者の意見を取り入れ、ミーティングなどで話し合い業務改善に努めている。                            |  |
|         | 8         | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 7   | 0          | 日々スタッフの意見を吸い上げ、ミーティングで業務改善の検討を行っている。                            |  |
|         | 9         | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。<br>※未回答2   | 4   | 1          |   | 現在は利用者・社内の2者評価を取っている。第三者など外部評価については、今後必要に応じて実施を検討する。 |
|         | 10        | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。   | 7   | 0          | 社内研修に参加している。外部研修の情報提供がある。                                       |  |
| 適切な支援   | 11        | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。<br>※未回答3  | 3   | 1          |   | 当事業所の支援のそった内容で作成している。確定後、速やかに公表する。                   |
|         | 12        | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。<br>※未回答2   | 4   | 1          | 保護者の方とのモニタリングやアセスメントを実施して、適切に行っている。保護者の方の要望も考慮した児童発達計画書を作成している。 |  |
|         | 13        | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。<br>※未回答1   | 5   | 1          | 児童発達計画書原案を作成後、カンファレンスを行い、共通理解の元、本案として保護者の方へ説明を行っている。            | カンファレンスに参加できないスタッフの意見も事前に確認していく。                     |
|         | 14        | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。<br>※未回答3  | 4   | 0          |   | 全スタッフや計画内容の把握、理解ができるよう進めていく。                         |
|         | 15        | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 ※未回答3   | 2   | 2          | 標準アセスメント表だけでなく、日々の記録も合わせて確認を行っている。                              | 日々の記録の充実を図る。   |
|         | 16        | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。<br>※未回答3 | 3   | 1          | 児童発達支援計画書に設定をして、支援内容も明記している。                                    | スタッフ間の情報共有を行い支援を行っている。                               |
|         | 17        | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。  | 7   | 0          |   |  |

|              |  |  |   |   |   |   |
|--------------|--|--|---|---|---|---|
| の提供          | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 7 | 0   |   |   |
|              | 19   | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。  | 5 | 2   | 子ども達の興味関心をスタッフ間で情報共有しながら支援内容を朝礼時に確認して日々活動対応を行っている。                            | スタッフで連携をとり、子どもの状況に応じて活動内容の調整を行っている。   |
|              | 20   | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。<br>※未回答1                                   | 6 | 0   |   |   |
|              | 21   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 ※未回答1   | 4 | 2   | 支援終了後は打ち合わせはないが、朝礼にて前日の振り返りを行っている。振り返りや気付いた点の報告などは都度情報共有を行ったり、翌日の朝礼時などに行っている。 | 情報共有アプリを利用して記録を残し、全スタッフが閲覧して情報の共有を今後も徹底する。  |
|              | 22   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。<br>※未回答1  | 5 | 1   | 毎日支援の記録は行い、振り返りを行っている。  | 支援の記録は行っているが、検証・改善にまで十分に繋がっているとは言えない部分もある。支援会議を定期的に行い、その中で情報を確認（出席できない方は記録を確認）して支援を進める。 |
|              | 23   | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。<br>※未回答1   | 3 | 3   | 定期的にモニタリングを行い、保護者の方の要望や願いを聞き、それに応じた計画書作成を行っている。                               |   |
| 関係機関や保護者との連携 | 24   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。<br>※未回答1  | 3 | 3   | 会議前に事業所スタッフ内で、対象の子どもについて情報収集を行い、まとめた上でよく理解した者が参加している。                         |   |
|              | 25   | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 6 | 1   | 子どもが通園している園と定期的に情報交換を行う場を設けている。   |   |
|              | 26   | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 7 | 0   |   |   |
|              | 27   | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | 7 | 0   | 必要時は情報提供を行っている。   |   |
|              | 28   | (28～30は、センターのみ回答)<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                            |   |   |   |   |
|              | 29   | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   |   |   |   |   |
|              | 30   | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。  |   |   |   |   |
|              | 31   | (31は、事業所のみ回答)<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 ※未回答4                                | 0 | 3   |   | 必要に応じて児童発達センターの見学や情報共有を行い連携を図っていく。  |
|              | 32   | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  | 6 | 1   | 半年ほど前から同じ児童発達支援の事業所と交流企画を行い月に一度交流することを始めた。スタッフにも利用児にも良い刺激となっている。              | 今後も地域の中での活動する機会を増やして交流できるように継続して進める。  |
|              | 33   | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 7 | 0   |   |   |
| 34           | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6  | 1 | 研修の案内などは行っている。子育てに関する相談はご要望に応じて迅速に対応している。 | 情報提供は今後も継続して行っていく。今後、プログラムの整備を検討していく。   |   |

|          |   |   |   |                                      |   |   |
|----------|---|---|---|--------------------------------------|---|---|
| 保護者への説明等 | 35  | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。  | 6 | 1                                    | 管理者、児童発達管理責任者が担当して実施している。   |   |
|          | 36  | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                      | 6 | 1                                    | モニタリングの際に、じっくり保護者の方の声を伺う時間を設けている。また、必要に応じて時間を設けて対応している。                                 |   |
|          | 37  | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。  | 7 | 0                                    |   |   |
|          | 38  | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 6 | 1                                    | 保護者の悩みや相談には、連絡帳や電話にて対応するとともに、必要に応じて面談を実施している。   | 気軽に相談してもらえるよう、環境づくりに努める。                                |
|          | 39  | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。<br>※未回答1 | 4 | 2                                    | 年に2回、交流会や勉強会のファミラボや家族参加型イベントの開催を行っている。  | きょうだいへの支援については、実施できていないため、今後機会を検討する。                    |
|          | 40  | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。<br>※未回答2               | 5 | 0                                    |   |   |
|          | 41  | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                            | 6 | 1                                    | 活動の様子は月1回お便りを発行している。連絡に関しては連絡帳・公式LINEも活用して進めている。  |   |
|          | 42  | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。   | 6 | 1                                    | 契約時の規約やマニュアルに沿って取り扱いに注意している。  | マニュアルの定期的読み合わせをスタッフミーティングに取り入れて振り返るように進める。              |
| 43       | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。   | 6   | 1 | 視覚的支援を心がけて伝わりやすいように工夫しながら意思疎通を行っている。 |   |   |
| 44       | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。   | 1   | 6 |                                      | 個人情報の観点から全保護者の方の同意は難しい課題もある。  |   |
| 非常時等の対応  | 45  | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。                     | 5 | 2                                    | マニュアルの策定及び研修は法人研修で行っている。  | 今後、保護者の方への周知を検討していく。                                    |
|          | 46  | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。   | 6 | 1                                    | BCPの策定を行い、年に2回研修や避難訓練を行っている。  | 今後も継続して進めていく。また、その様子を掲示などで保護者の方へお伝えする。                  |
|          | 47  | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。   | 2 | 5                                    | 契約時に確認をしている。服薬に変更があった際には連絡帳や送迎時に確認を行っている。   | 全スタッフへの周知が不足している。確認後の情報を共有アプリに保管して、全スタッフに情報が伝わるように改善する。 |
|          | 48  | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。  | 6 | 1                                    | 対象児はいないが、契約時にアレルギーの有無に関しては確認を行い記載している。  | 現在アレルギー対応の子どもはいない。ご利用時は、医師の指示書に基づき対応を行う。                |
|          | 49  | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。  | 4 | 3                                    | 安全計画を作成し、研修や訓練を行っている。研修を踏まえて安全管理を意識して支援を行っている。  |   |
|          | 50  | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。<br>※未回答2                                  | 3 | 2                                    | 災害時の対応など、契約時に説明している。すぐに連絡が取れるように公式LINEを取り入れている。   | 契約時、安全確保の取り組みも周知してもらえるよう進めていく。                          |
|          | 51  | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。<br>※未回答1  | 5 | 1                                    | ヒヤリハット作成後、社内共有アプリへ投稿して全スタッフ確認、対策するようにしている。  |   |
|          | 52  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | 7 | 0                                    |   |   |
| 53       | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。<br>※未回答4 | 3   | 0 |                                      | 現在該当者がいないため、身体拘束に関する内容は計画書に記載していない。必要な子に関しては、今後カンファレンスを実施し、ご家族の了承を得た上で個別支援計画書に記載を行っていく。 |   |